

# Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

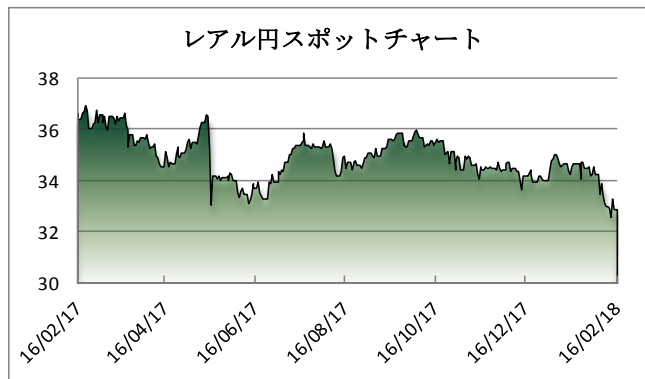
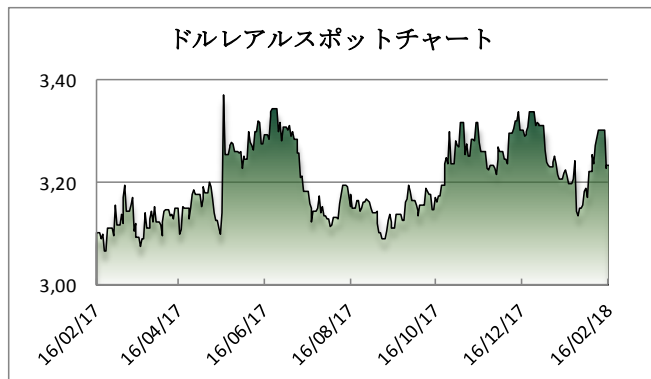
先週末のドルリアルスポット相場は、一時3.25台に迫る動きを見せたものの、上下に方向感のない時間帯が続き、最終的には3.23台前半で取引を終えた。年金改革法案と大統領選という不透明なイベントが控えているリアル相場であるが、世界的な株安を背景にリアル相場が今月前半に3.30を上回った以外、比較的落ちついた展開が続いている。マーケットは目先のコアレンジとして3.20-3.25というタイトな目線を持ち始めているが、低いインフレ期待がリスクセンチメントの改善に特に効果をもたらしている他(中銀は金融緩和サイクルの終了を示唆しているが、今後のインフレ率次第では25bpsの追加利下げも検討)、年金改革法案についても早期承認は難しい(Maia下院議長は先週金曜日、悪化するリオデジャネイロ市の治安補強のために、政府介入を決定したことが、年金法案の承認をさらに困難な状況にする、と発言。なお、政府の自治体への介入には上下両院での承認が必要となる)、というシナリオを想定し始めている。

大統領選の候補者として注目を集めていたTVプレゼンターのLuciano Huck氏は週末、Folha紙に寄稿し、正式に出馬を断念することを表明した(同氏は昨年11月にも同様の表明を行っていた)。同氏は、「数百回の議論を行ったが、出馬するためには依然として長い道のりがある、と結論付けた」と述べている。

## マーケットデータ

Indicator	Unit	2月15日	2月16日	2月16日		(年初来) 高値	(年初来) 安値	
				前日比	1ヶ月前比			
リアル	対ドル	BRL	3,2313	3,2304	-0,03%	0,19%	3,1210	3,3182
	対円	JPY	32,87	32,90	0,09%	-3,96%	35,13	32,32
	対ユーロ	BRL	4,0412	4,0121	-0,72%	1,42%	3,8531	4,0785
円	対ドル	JPY	106,13	106,21	0,08%	-3,84%	105,55	113,39
	対ユーロ	JPY	132,73	131,88	-0,64%	-2,61%	131,61	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	84,291	84,525	0,28%	5,88%	86,213	76,403	
CDS Brazil 5yrs	bps	154,10	153,25	-0,55%	5,33%	188,62	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	9,89	9,85	-0,40%	-0,33%	10,07	9,68	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,66	6,62	-0,53%	-4,06%	6,94	6,61	
3 Months US Dollar Libor	%	1,8725	1,8849	0,66%	8,70%	1,8849	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	193,46	193,58	0,06%	-0,78%	201,19	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。